

平成29年1月吉日

各 位

岐阜県精神保健福祉協会  
会 長 田口 真源

### 災害時自殺対策研修会開催のご案内

皆様方には、日頃より当協会の事業にたいへんご支援ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、東日本大震災における被災地の支援において、精神障がい者に対する医療活動や支援活動が十分できなかったことを反省して、大規模災害が発生したときに精神障がい者への医療的な支援を行う人材を派遣する体制を整備することが重要視されるようになりました。そして岐阜県でも大規模災害が起きたときに「災害派遣精神医療チーム（DPAT：ディーパット）」を派遣できる体制を整備することに取り組んできました。そして昨年4月14日に発生した熊本地震では、岐阜県から「岐阜県DPAT」として3チームが被災地に派遣され、震度7を観測した益城町を中心に活動してきました。

当協会では、災害時における心のケアを通して自殺予防対策を考える「災害時自殺対策研修会」として県から委託を受けて、裏面のチラシのようなDPATに関する講演会を計画いたしました。講師として熊本地震で大きな被害を受けられた熊本県益城町の精神科病院「益城病院」の理事長である犬飼邦明氏をお招きして、「大規模災害と精神科病院支援」というテーマで講演していただきます。たいへん厳しい体験に基づいた有意義なお話をお聞きできるものと思います。自殺予防の視野を広げることができるとともに、大地震が起きたときの精神科病院の支援の在り方を学ぶことができるたいへん有意義な研修会だと思われまます。たいへん急な案内になりましたが、一人でも多くの方にご参加いただけますようご案内いたします。

参加を希望される方は下段の参加申込書に必要事項をご記入の上、2月10日（金）までに当協会事務局までFaxしてください。先着100名様で締め切らせていただきます。受付できなかった方に限り、Faxまたは電話でその旨をお知らせいたします。

（担当：事務局長 丹羽 稔）

### 災害時自殺対策研修会（2／17実施）参加申込書

氏 名	所 属	〒	住 所	上段：電話番号
				下段：Fax 番号

2月10日（金）までに下記にFaxしてください。

岐阜県精神保健福祉協会事務局 Fax：058-273-5720